

IBM Systems Director 6.2 と MegaRAID Storage Manager (MSM) を同一 Linux サーバーに導入する構成について

概要:

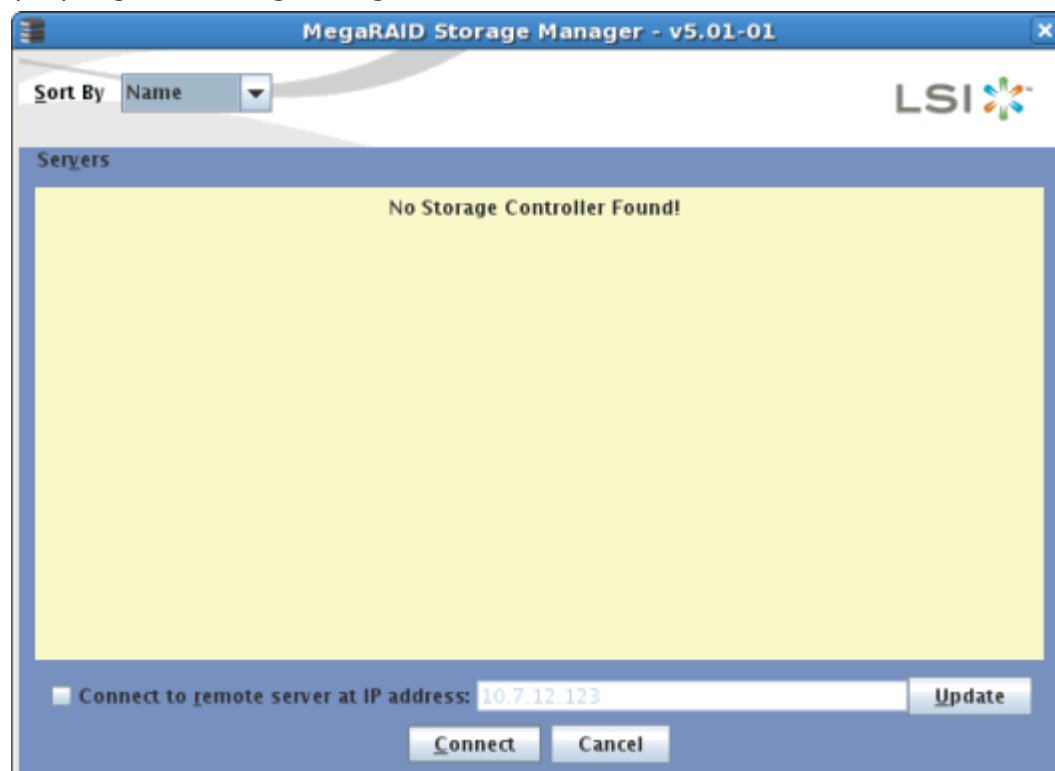
Linux OS を稼働している System x / BladeCenter サーバーに Systems Director 6.2 / 6.2.1 のサーバーまたはエージェント と MSM 5.01-01 / 6.90-06 の両方をインストールした環境では、内蔵の RAID コントローラーに対する両ソフトウェアの管理機能を利用できない事象が確認されています。該当する構成をご検討の際は、本文書の対応策を実施ください。

現象:

Systems Director 6.2 を先にインストールすると、後からインストールした MSM コンソールでコントローラーを検出できません (図1)。

MSM 5.01-01 を先にインストールすると、後からインストールした Systems Director 6.2 で RAID 障害イベントの通知、/var/log/messages へのログができません。

(図1) MegaRAID Storage Manager コンソールでの RAID コントローラー検出結果



影響:

以下の2つの要件を両立することができません。

- 導入したサーバー機に搭載された該当 RAID コントローラー構成の参照・変更を逐次実行する
 - 該当 RAID コントローラーの障害イベントを導入したサーバー機 Linux OS の/var/log/messages にログする
- ※Systems Director サーバーへの RAID 障害通知は、IMM (統合管理モジュール) 単体の機能により代替可能

です。該当サーバー機が IMM 搭載機で Out-of-Band 監視を行っている構成が前提となります。

該当機種:

下記の RAID コントローラを搭載し IBM Systems Director サーバー 6.2、IBM Systems Director 共通エージェント 6.2、IBM Systems Director プラットフォームエージェント 6.2 をサポートする System x / BladeCenter サーバー機種すべて

※上記のインストールにより IBM Systems Director プラットフォームエージェント 6.2 がインストールされていることが前提です

- LSI 1064 SAS コントローラー
- LSI 1064e SAS コントローラー
- LSI 1068e SAS コントローラー
- LSI 1078 SAS コントローラー
- IBM SAS HBA (25R8060)
- IBM 3Gb SAS HBA v2 (44E8700)
- SAS 拡張カード (CFFv) for IBM BladeCenter (39Y9190)
- SAS 接続カード (CFFv) for IBM BladeCenter(43W3974)
- IBM SAS/SATA RAID Kit (42C1312, 42C1313)
- IBM ServeRAID BR10i SAS コントローラー (44E8688)
- IBM ServeRAID BR10il SAS コントローラー (44X0411)
- IBM ServeRAID BR10il v2 SAS コントローラー (49Y4731)
- MegaRAID 8480 SAS コントローラー (39R8850)
- IBM ServeRAID MR10i SAS コントローラー (43W4296)
- IBM ServeRAID MR10k SAS コントローラー (43W4280)
- IBM ServeRAID MR10M SAS コントローラー (43W4339)
- IBM ServeRAID MR10il SAS コントローラー (44E8767)
- IBM ServeRAID MR10is SAS コントローラー (44E8695)
- IBM ServeRAID MR10ie (CIOv) SAS コントローラー (46C7167)
- ServeRAID M5014 SAS/SATA コントローラー (46M0916)
- ServeRAID M5015 SAS/SATA コントローラー (46M0829)

該当 OS:

IBM Systems Director サーバー 6.2、IBM Systems Director 共通エージェント 6.2、IBM Systems Director プラットフォームエージェント 6.2 がサポートするすべての Linux OS

IBM Systems Director サーバー 6.2.1、IBM Systems Director 共通エージェント 6.2.1、IBM Systems Director プラットフォームエージェント 6.2.1 がサポートするすべての Linux OS

該当する IBM Systems Director バージョン:

IBM Systems Director サーバー 6.2.1、IBM Systems Director 共通エージェント 6.2.1、IBM Systems Director プラットフォームエージェント 6.2.1

対応策:

MSM 8.16-03 で解決していることを確認しました。

- MegaRAID Storage Management (MSM) Application v8.16-03 for Microsoft Windows Server
2003/2008

<http://www-947.ibm.com/support/entry/portal/docdisplay?Indocid=MIGR-5077712>

- MegaRAID Storage Management (MSM) Application v8.16-03 for Linux

<http://www-947.ibm.com/support/entry/portal/docdisplay?Indocid=MIGR-5082311>

参考資料:

当現象は Technote（リファレンス番号 569704723）で公開されております。詳細については以下の Technote をご参照ください。

Error Using LSI MSM 5.x with Director 5.20.3x and Later

<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=nas7754984f79e0c7de28625777e0045b2e6>

以上

更新履歴:

2010/07/30 初版公開

2010/09/01 次期 MSM で対応する内容を追記

2010/10/07 対応策を更新、参考資料を追記

2011/01/14 Systems Director 6.2.1 について追記

2011/04/18 MSM 8.16-03 で解決していることを追記

2015/04/13 文書のPDF化を実施 (内容に変更なし)

免責:

当内容は、お客様、販売店様、その他関係者が、System x, Flex Systemなどを活用することを目的として作成されました。

詳細につきましては、URL (<http://www.lenovo.com/legal/jp/ja/>)の利用条件をご参照ください。

当技術資料に含まれるレノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社、Lenovo Enterprise Solutions (略称: LES) 以外の製品に関する情報は、各提供ベンダーより提供されたものであり、LES はその正確性または完全性についてはいかなる責任も負いません。

当技術資料の個々の項目は、LESにて検証されていますが、お客様の環境において全く同一または同様な結果が得られる保証はありません。お客様の環境、その他の要因によって異なる場合があります。お客様自身の環境にこれらの技術を適用される場合は、お客様自身の責任において行なってくださいますようお願いいたします。

Copyright 2015 レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社, All Rights Reserved.